

## お使いいただく前に

FL-Product防犯カメラをご購入いただき誠にありがとうございます。

必ず取扱説明書を最後までお読みいただきからご使用ください。

この取扱説明書の内容は、製品の仕様変更等の理由により、予告なく変更される場合があります。

製品の改良により取扱説明書の記載内容と、製品の操作方法が異なる場合がございます。

記録データの破損に弊社は一切責任を負いません。

当説明書および画像・文章等は、弊社に著作権が帰属しており、  
弊社の許可なく無断で画像・文書等を流用することは、著作権の侵害にあたります。

商品・画像・文章およびその他の一切の著作物に関し、弊社の同意なく無断で複製・使用することを禁止します。

違反行為を発見し次第、法的措置を取らせていただく可能性があります。

お客様におかれましては、上記行為を発見された場合、お手数ですが、  
弊社までご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

## 安全のために

- ・ お使いになる方への危害・財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただく為の注意事項を記載しております。  
ご使用の際には必ず記載事項を守り下さい。

## △危険

この表示の注意事項を守らないと死亡または重傷を負う危険が生じます。

- ・ 修理改造分解しないで下さい。  
火災、感電、破裂、やけど、動作不良等の原因になります。
- ・ 本製品や添付品、パッケージ等を乳幼児の手の届くところに置かないで下さい。  
誤って飲み込むと、窒息の危険、内臓へのダメージの原因になります。  
万が一飲み込んだと思われる場合は、直ちに吐き出させて医師の診療を受けて下さい。

## △注意

- ・ AC電源アダプタは同梱の専用アダプタのみを使用して下さい。  
それ以外のAC電源アダプタは絶対に使用しないで下さい。

同梱のAC電源アダプタ以外を使用した場合に、故障・火災・感電等の原因になる恐れがあります。

また、本製品以外の機器にACアダプタを使用した場合、発生した現象・不良・損害等については保証対象外となります。

- ・ AC電源アダプタは屋内専用です。屋外では使用しないで下さい。

AC電源アダプタには防塵・防水性能はありません。

使用時はカメラ本体の防塵防水性が損なわれます。

- ・ 電圧1.5Vのアルカリ乾電池・充電電池を使用して下さい。  
それ以外のリチウム電池・乾電池・充電電池などは使用しないで下さい。故障・不具合の原因になります。充電電池に外部電源から充電することは出来ません。

- ・ 水中で使用しないで下さい。

本製品は雨中や水滴のかかる場所等の屋外で使用できますが、完全防水ではありません。  
水中で使用すると漏電により感電や火災の原因になる可能性があります。

カメラ本体はIP56クラス(防塵防水規格)です。塵埃や水による影響を受けにくいように設計されていますが、故障しないことを保証するものではありません。

過度な塵埃のある場所、水中はもちろん、暴風雨や水流の中で使用、放置はしないで下さい。

- ・ 動作環境

故障の原因になりますので、+60度以上の高温になる場所、火気の近く、炎天下の車内等、またはマイナス20度以下の低温になる場所での使用・保管はしないで下さい。

## 付属品

- ・ 32GB microSDカード(Class10, UHS-1) ・ AC電源アダプタ ・ TV出力ケーブル
- ・ USBケーブル ・ 盗難防止ロック+ワイヤー ・ 固定用金具・ビス ・ 固定用ベルト
- ・ ビス、ネジ受け(各3個) ・ 取扱説明書 ・ 保証書

### 1.microSDカードの挿入

カメラのバックルを外し本体を開き、microSDカードをスロットに挿入します。  
やさしく、まっすぐに、カチッと音がするまで押し込んで下さい。

※必ず電源スイッチをOFFにして挿入して下さい。

### 2.電源をセット

#### 電池の場合

バッテリーカバーを開けて8本の単3乾電池(別売)を挿入します。  
電池の極性を間違えないように挿入してください。電池は4本でも作動しますが、  
作動時間は短くなります。

#### ACアダプタ/ソーラーバッテリー(別売品)を使用する場合

DC電源端子の蓋を開けて、ジャックをまっすぐに差込みます。ACアダプタやソーラー  
バッテリーは電池と併用できます。(併用時は外部電力を優先使用します)

※ACアダプタを屋外で使用する場合は絶縁対策を十分におこなって下さい。

※ACアダプタやソーラーバッテリーのケーブルはU字型にゆるやかに折り曲げ抜け止め  
フックに引っ掛け、ケーブルの抜け止めをします。  
(ケーブルを急角度で曲げると断線の原因になります)

### 3.設定モードで起動

スイッチをTESTの位置に移動し、設定モードで起動します。

### 4.microSDカードをフォーマット

MENUボタンを押すと設定メニューが表示されますので設定モードで下に  
項目をおくって”SDカード初期化”の項目からフォーマットを行なって下さい。

※ フォーマットを行わないでmicroSDカードを使用すると、カメラの使用に支障を来す  
場合があります。

### microSDカードについての注意

- ・ microSDカードは高温・多湿・振動・紫外線などによりデータが消失する恐れがあります。カメラを使用しない時は、カメラ本体から取り外して保管して下さい。
- ・ microSDカードを挿入する際は、まっすぐにやさしく押し込んで下さい。無理に押し込むとカメラ本体やmicroSDカードが破損する恐れがあります。
- ・ microSDカードを取り出す際は、やさしく押し込むと取り出し出来ます。取り出す際は必ずカメラの電源をOFFにしてから取り出して下さい。無理に取り出すとカメラ本体やmicroSDカードおよび撮影データが破損する恐れがあります。

**使用可能なmicroSDカード 容量：256GB以下 速度：Class10規格以上**

## 5.各種設定

設定(TEST)モードで設定を行います。

MENUボタンを押してメニュー画面を開きます。

△ ▽ ボタンで設定したい項目にカーソルを合わせます。OKボタンを押し決定します。

△ ▽ ボタンで設定項目を選択しOKボタンを押し決定します。

MENUボタンを押し、設定メニューに戻り、設定を終了します。

### 設定メニュー説明

各種設定項目を変更することで色々なシチュエーションに対応可能です。

※項目は1画面に収まらないので、▲または▼ボタンを何度も押すと新たな項目が表示されます。

### 撮影モード

#### 写真を撮影

写真を撮影するモードです。

#### ビデオを撮影

動画を撮影するモードです。

#### 写真とビデオ撮影

写真と動画を両方撮影するモードです。

## 写真の画質

フォトモードの画質

20MP(5200 × 3900P)

高解像度・容量大

16MP(4608 × 3456P)

12MP(4000 × 3000P)

8MP(3264 × 2448P)

5MP(2592 × 1944P)

3MP(2048 × 1536P)

1MP(1280 × 960P)

低解像度・容量低



## 連続撮影

フォトモードの撮影枚数を設定

1枚撮影

1枚撮影

2枚連続撮影

2枚連続撮影

3枚連続撮影

3枚連続撮影

10枚連続撮影

10枚連続撮影

## ビデオの画質

ビデオモードの撮影枚数を設定

3840×2160P

4K画質 10FPS

高解像度・容量大

2688×1520P 20FPS

2.7K画質 20FPS

1920×1080P

フルHD画質 30FPS

1280×720P

HD画質 30FPS

1280×720P 60FPS

HD画質 60FPS

848×480P

30FPS

720×480P

30FPS

640×480P

30FPS

320×240P


30FPS

低解像度・容量低



## 圧縮録画解像度

圧縮録画(タイムラプス)モードの画質を設定

5200×3900P		高解像度・容量大
4608×3456P		
4416×3312P		
4000×3000P		
3648×2736P		
3264×2448P		
3072×2304P		
2592×1944P		
2048×1536P		低解像度・容量低

## 1ファイルの長さ

3秒～10分の間でビデオモードの録画の長さを設定

3～59秒の間は一秒刻み、1～10分の間は1分刻みで設定可能

## 録音

ビデオモード時に音声を記録するかどうか設定

オン	音声を記録
オフ	音声無し

## 動体検知間隔

5秒～60分の間で撮影後に次の録画が始まるまでの時間を設定

5～59秒の間は一秒刻み、1～10分の間は1分刻みで設定可能

電池の節約をしたい場合は長めに設定します。

## 補助センサー設定

側面動態感知センサーのON/OFFを設定

オン	正面&側面センサー稼働 検知範囲110°
オフ	正面センサーのみ稼働 検知範囲60°

## センサー感度

動体センサーの感度を設定

### 低感度

屋内や冬季(定期音の環境)推奨

### 中感度

屋外の通常時に使用

### 高感度

屋外や夏期(夏気温の環境)推奨

## 動作時間帯

動作時間帯を設定

### オン

カメラが動作する時間帯を設定します。  
オンに設定すると設定した時間帯以外は撮影されなくなります。

### オフ

24時間監視します。

## 動作時間帯2

もう1つの動作時間帯を設定できます。

動作時間帯1と動作時間帯2を重複する時間帯に設定したり、矛盾した設定をするとカメラが正常に撮影できなくなる事があります。  
その場合は「工場出荷時状態」の項目で、設定を初期化して下さい。

## タイムラプス撮影

タイムラプス(定時撮影)を行います。

※動く物を検知して撮影したい場合は、この項目は設定しないで下さい。  
設定したインターバルごとに、自動的に写真を撮り続けます。建築物が出来上がっていく工程や、植物の生長過程を記録する等の用途に適します。

### 標準

3秒から24時間間隔で動画を撮影します。「動画解像度」で設定した画質を適用します。オンに設定すると設定した時間帯以外は撮影されなくなります。

### 圧縮録画

3秒から24時間間隔で動画を撮影し、写真を繋げた動画として記録します。「圧縮録画解像度」で設定した画質を適用。

### オフ

タイムラプス撮影しない

## 言語

使用する言語を設定できます。

英語 / ドイツ語 / デンマーク語 / フィンランド語 / スウェーデン語 / スペイン語  
/ フランス語 / イタリア語 / オランダ語 / ポルトガル語 / 簡体中文 / 日本語 / 繁体中文  
/ ロシア語 / 韓国語

## 上書き録画

繰返し撮影(ループ撮影)を行うかどうか設定

オン

記録容量が一杯になると古いファイルを自動的に上書きして録画し続けます。

オフ

容量が一杯になると録画を停止します。

※撮影済みファイルに書込み保護していると、機能しない場合があります。保護を解除してから設定して下さい。

## 時間&日付

カメラの時間と日付を設定

時間と日付設定

日付・時刻を合わせます。

時刻表示形式

時間の表示方式を設定

24時間制

24時間方式で時間を表示

12時間制

12時間方式(AM/PM)で時間を表示

日付表記

日付の表示方式を設定

日/月/年

例：31/12/2018

年/月/日

例：2018/12/31

月/日/年

例：12/31/2018

## タイムスタンプ

カメラの時間と日付を設定

時間&日付

日付と時間を記録

日付

日付のみ記録

OFF

日付や時間を記録しません。

## パスワード設定

カメラに4ケタの暗証番号を任意で設定

オン

パスワードを設定し、パスワードを入力しない場合は操作を受け付けなくなります。  
※パスワードを忘れると、カメラの操作が出来なくなるので、  
お気をつけ下さい!!

オフ

パスワードを入力せずにカメラの操作可能



## 操作音

ボタンを操作した時の操作音を設定

オン

ボタンを操作すると音が出ます。

オフ

ボタンを操作しても音は出ません。

## SDカード初期化

microSDカードを初期化します。

はい

フォーマットを実行します。  
全ての撮影データが消去されますので、ご注意ください。

いいえ

フォーマットしない。

## シリアル設定

4ケタのシリアル(識別)番号を設定

本機を複数台使用する場合など、機器ごとにシリアル番号を設定し識別することが出来ます。

オン

シリアル番号を設定します。

オフ

シリアル番号を設定しません。

## 初期設定に戻す

カメラを工場出荷時の状態に戻します。

はい

全ての設定が初期化されます。ご注意ください。

いいえ

リセットを中止します。

## バージョン

カメラのソフトウェアのバージョンを確認できます。

## カメラの設置・設定

カメラの設定を終えた後、設置方法や設置場所を決めます。  
本製品は付属品を使用することで、色々な場所に設置できます。

### ベルトで取付け

柱や立木、フェンスなど、ベルトでの取付けは場所を選ばず簡単にすばやく取付け出来ます。  
本体裏の左から右にベルトを通してベルトロックの穴に伝わせて引っ張ると閉まります。  
余ったベルトは縛るなどして下さい。外す場合はクリップを押すとベルトが緩みます。  
盗難防止のため、ワイヤーロックを併用することをお勧めします。

### 壁面用金具で取り付け

壁などに取り付ける場合は、壁面用金具をカメラ下面の取り付け穴にねじ込み、ナットを締め付けて固定します。  
壁面にドリルで6mmの穴を開け、ビスとネジ受けを使ってしっかりと取り付けして下さい。  
固定金具を緩めて角度を調整し、締め込んでカメラの位置を固定します。  
**※屋外に設置する場合は腐食防止のため固定金具のねじ部にグリスや潤滑剤などを塗布して下さい。**

### その他の設置方法

壁面用金具を取り付け穴は市販のカメラ用三脚と同じ規格を採用しているため、三脚に取り付けて設置する事も可能です。

### センサーの反応調整

モードスイッチを設定モードにすると、センサーの反応を目視で確認して位置調整が出来ます。前面にインジケータLEDが設置されています。  
中央センサーに反応があると緑色のLEDが、側面センサーに反応があると青色のLEDが光ります。  
カメラの設置後、撮影したい場所を移動して、LEDの発光を見ながらセンサーの反応しやすい方向にカメラの向きを調整します。  
**※このLEDは設定モードのみ発光します。**

### 設置方法の注意点

ガラス越しに設置しますと、赤外線センサーが反応しません。

## センサーの検知

センサーは横切る空室に移動する物体に写しやすくなっています。  
カメラにまっすぐに近づいてくる物体には反応しづらい場合があります。  
反応が悪い場合は、設置位置を変更するなどの工夫して下さい。

**検知エリア20m 正面センサー検知角度60° 側面センサー検知角度120°**

※移動速度が速すぎたり、遅すぎたりする物体は検知しづらい場合があります。

垂直に取り付ける場合の推奨取り付け高さ

- ・人間を撮影 1m～2m
- ・動物を撮影 0.5m～1m

## カメラ取り付け場所の注意

本製品は動く物体と周囲の温度差を、赤外線センサーで検知して撮影しています。  
以下のような場所に設置すると、誤検知や検知をしない可能性がありますので避けて下さい。

- ・直射日光が当たり続ける場所、または強い直射日光が当たる場所
- ・風で動く物体がセンサー検知エリア内にある場所  
(風で動く木の枝やのぼり、カーテンなど)
- ・エアコンの室外機や、風の吹き出すダクト・換気扇のある場所
- ・光の反射する床や壁のある場所

## 実際の撮影

設置や設定が終わりましたら、モードスイッチをONにすると、カウントダウンの後に撮影が始まります。通常の撮影中はモニターが消灯し、LEDなどが点灯しなくなります。

## 夜間・暗所での撮影

本製品は周囲が暗くなると自動で暗視モードに切り替わります。  
カメラ暗所で作動すると赤外線LEDが点灯し、完全な暗闇でも赤外線で照らすことにより、撮影することが出来ます。

通常モードと暗視モードの切り替え時に、カチッと小さな音がしてモードが切り替わります。暗視モード撮影時、赤外線LEDは肉眼では見えない光を発します。

※暗視モードはモノクロでの撮影となります。

※通常モードと暗視モードが切り替わる時にカチッという音がでます。

※明るくなったり暗くなったりを繰り返す場所や、微妙な暗さの場所では切り替えが繰り返され、連続で音が出る場合があります。

※暗視モードで動画撮影を行う場合は電池残量により、撮影の安定性が損なわれる場合があります。電池残量が十分な状態になるよう注意して下さい。

※3m以内の至近距離で撮影対象に赤外線LEDの光が当たると露出オーバーとなり撮影対象が白く写ってしまう場合があります。設置場所を工夫するなど、撮影対象との距離を調整して下さい。

## 撮影した写真・動画の再生

撮影した画像や動画はカメラ本体やパソコン・テレビなどで再生が出来ます。

### 液晶画面で再生

モードスイッチをTESTに切り替えて下さい。

PLAYボタンを押すと撮影したファイルの選択画面になります。

△▽ボタンでファイルを選択します。

#### 写真の場合

SHOTボタンを押すとズームインしていきます。ボタンを押すと、見たい部分を表示できます。OKボタンを押すとズームアウトします。

#### 動画の場合

OKボタンを押すと動画が再生されます。再生中にOKボタンを押すと一時停止します。MENUボタンを押すと再生を停止し、選択画面に戻ります。動画の再生が終了しても選択画面に戻ります。

#### 再生モード設定メニュー説明

ファイル選択画面でMENUボタンを押すと、撮影ファイルの削除や保護設定が可能です。

### このファイルを削除

キャンセル

削除をキャンセル

削除

現在表示されているファイルを削除

### 全ファイルを削除

キャンセル

削除をキャンセル

削除

microSDカード内の全てのファイルを削除

### スライドショー

ファイルを順番に再生

### 書込保護

このファイルを保護

現在表示されているファイルを保護

全ファイルを保護

全てのファイルを保護

このファイルを保護解除

現在表示されているファイルを保護解除

全ファイルを保護解除

全てのファイルを保護解除

## パソコンで再生

撮影したファイルをパソコンで再生するには、2つの方法があります。

### microSDカード

本製品よりmicroSDカードを取り外し、パソコンやメモリーカード・リーダーに差込み、パソコンを操作してエクスプローラ等でmicroSDカード内の『DCIM』フォルダ内のファイルを参照・再生・コピーします。

### USBケーブル

付属品のUSBケーブルで本製品のUSB端子とパソコンのUSB端子を接続します。パソコンを操作してエクスプローラなどで、microSDカード内の『DCIM』フォルダ内のファイルを参照・再生・コピーします。

## テレビで再生

付属品のTV出力ケーブルで本製品のテレビ出力端子とテレビのコンポジット端子を接続します。本製品のモードスイッチをTESTモードにすると、テレビの画面に本製品の操作画面が映し出されます。18ページの液晶画面での再生の要領で操作し、撮影したファイルを閲覧出来ます。

※本製品は日本国内のテレビ方式(NTSC)に対応しております。

海外のテレビ方式(PAL)ですと、正常に出力されません。

## テスト撮影

設定モード中はテストの為に手動で写真や動画を撮影出来ます。モードスイッチをTESTの位置にしてください。

### 写真の場合

▽ボタンを押すと写真撮影モードになります。SHOTボタンを押すと撮影されます。

### 動画の場合

△ボタンを押すと写真撮影モードになります。SHOTボタンを押すと撮影されます。SHOTボタンをもう一度押すと撮影が停止します。

## メンテナンス

- ・カメラのレンズと赤外線センサーは清潔に保ってください。汚れている場合は、メガネ拭き用の布などで拭き取ってください。
- ・防水性、防塵性を保つため、シールは清潔に保ってください。
- ・LCD表示画面、カメラレンズ、赤外線センサー、赤外線ライトは、手や鋭利なもので触れないで下さい。使用しないときは、電池を防ぐため取り外して下さい。

## ダイヤルロックの使用法

### 解錠方法

- ①ダイヤルを刻印に合わせます。初期設定は0-0-0です。
- ②押し込みます。

### 暗証番号の変更方法

解錠した状態でドライバー等でリセットボタンを押しながら、お好みの暗証番号に合わせ、リセットボタンを離すとセット完了  
※暗証番号は忘れないように必ずメモして下さい。

### カメラの盗難防止

ダイヤルロックとワイヤーを使用してカメラを施錠して下さい。

- ・貴重品の施錠には使用しないで下さい。
- ・可動部に指などを挟まないようにご注意下さい。
- ・使用前には破損やガタがないかを必ず確認してから使用して下さい。
- ・子供の手の届くところに置かないで下さい。
- ・火のそばに置かないで下さい。高温になりヤケドの危険性があります。

## トラブルシューティング

### 電源が入らない

- ・新品の電池で試して下さい。電池の向きと本数を確認して下さい。
- ・モードスイッチを『ON』・『TEST』モードにして下さい。
- ・モードスイッチを一度『OFF』にしてから、『ON』・『TEST』モードにして下さい。

### 写真・動画が全く撮影されない

- ・監視時間帯の設定を確認して下さい。
- ・microSDカードの空き容量が残っているか確認して下さい。
- ・microSDカードをフォーマットして下さい。
- ・モードスイッチが『ON』になっていることを確認して下さい。
- ・電池が消していないことを確認して下さい。また、古い電池と新品の電池を併用しないで下さい。
- ・書込保護設定を解除して下さい。

## 不要な撮影が多い・撮影がされていない

何も起きていないファイルが撮影されている、往來を撮影してしまっている、人が通ったのに撮影されていない等の場合は、『設置場所』、『設置方向』や、本製品の設定で『側面センサー設定』、『モーション感度』、『監視時間帯』の設定を見直して下さい。

## 電池の消耗が激しい

冬期や気温の低い時期は電池が弱りやすくなります。また気温が高すぎたり、直射日光が当たると電池の温度が上がって電池の寿命が短くなります。

夜間の撮影が多い場合や、日中でも暗い場所ですと暗視モードで赤外線LEDが点灯する回数が多くなるので、電池の消耗が早くなります。

『設置場所』、『設置方向』や、本製品の設定で『側面センサー設定』、『モーション感度』、『監視時間帯』の設定を見直して下さい。また、モードスイッチをTESTの位置で放置すると、電池の消耗が早まりますので止めて下さい。

## 操作できない

まれにボタンを押したり、モードスイッチを動かしても操作が出来なくなる場合があります。その際は、電池を外してつけ直したり、ACアダプタを抜いてし直して下さい。

## 設定したとおりに動作しない

設定モードで設定のリセットを行って、出荷状態に戻して下さい。

行った設定がリセットされますので、現在の設定をメモしてからリセットを行って下さい。

## microSDカードを認識しない・写真や動画を保存できない

付属のmicroSDカード、又は同等の製品を使用して下さい。

本製品とmicroSDカードとの相性により、正常に動作しない可能性があります。

microSDカードにも寿命があります。頻繁に撮影が行われたり、高温状態で長時間使用すると、短期間で寿命を迎える可能性があります。

以下のような症状が出た場合はmicroSDカードを新品に交換して下さい。

- ・録画できなくなった。
- ・撮影したファイルが削除できなくなった。
- ・フォーマットが出来なくなった。
- ・microSDカードを挿入しているのに、『カード無し』と表示されるようになった。

### 使用可能なmicroSDカード

- ・ 256GB以下、Class 10以上

### 推奨microSDカード

- ・ SanDisk Ultra   ・ SanDisk Extreme
- ・ SanDisk Extreme Pro

※ノーブランドのmicroSDカードは品質が悪く、相性問題が多く発生します。

有名ブランドの製品を使用して下さい。

※各ブランドのmicroSDカードもコピー品が多く出回っています。

信頼できる販売店でお求め下さい。

## 夜間の撮影時に真っ暗な画面が撮影されている

街灯や車のライトなどがある場所に設置した場合、通常モードで撮影が開始されてしまい、暗視モードに切り替わらない場合があります。

光がカメラに直接当たらないように、設置場所を変更して下さい。

## 設定した時間どおりに撮影されない

電池残量が不十分な場合に暗視モードで撮影すると、LEDの発光で撮影のための電力が不足し、設定時間よりも短い時間で撮影が停止します。

電池を新品に交換するか、外部電力を使用して下さい。

## 連続撮影したい

連続撮影には対応していませんが、タイムラプス撮影モードを使用し連続撮影に近い撮影をする方法があります。(動画と動画の間に5～10秒程度の間隔が空きます)

TESTモードで「監視時間帯1」をONにして任意の撮影時間に設定します。

※夜間や暗所の撮影は推奨出来ません。

「タイムラプス撮影」の「標準」を以下のように設定します。

時：分：秒

00 00 03

注意：モーション OFF

上記の設定を行いますと、モーションセンサーの反応による撮影ではなく、ほぼ連続した撮影を行います。

※暗所で動画撮影を行うと赤外線LEDが常時点灯し、本体が非常に高温になりますのでヤケドにご注意下さい。昼間のみの撮影、もしくはフォトモードでご使用下さい